

安全走行のための

ドライバ視認性評価と自動車ライティング技術

日時
2017年 1月13日 (金)
10:30 ~ 16:30

税込受講料
1名 48,600円
2名以上1名 45,360円
案内図



飯田橋駅下車 各徒歩約5分
JR中央線(緩行線)
地下鉄東西線(A5出口)
地下鉄有楽町線・南北線(A4・B2a出口)
都営地下鉄大江戸線(A4出口)

<お申込要項>

- ・参加ご希望の方は、HP・E-mail・FAX 電話、何れかにてお申込ください。
- ・お申込に際し、社名・部署名・受講者名 住所・連絡先(TEL・FAX・E-mail)をお知らせください。
- ・お申込次第、受講票・請求書等を発送します。受講料のお支払は銀行振込・当日持参のいずれかをお願いします。
- ・受講料は講座後のお支払いも対応致します。(個人申込除く)
- ・開催日前14日以降のキャンセルは受けできません。
- ・受講者数が開催基準定員に満たない場合は中止になります。

会場 産業科学システムズ会議室(東京都千代田区富士見1-5-1)

講座のポイント

自動車の設計・開発において、安全に繋がる要件である視認性の向上はいつの時代においても求められています。本講演では、運転時のドライバの視覚特性を踏まえて、評価手法の例や、講師の過去の研究を含めた先行研究をピックアップして視認性評価に関する研究事例を紹介いたします。本講演によって、今後の開発における視認性向上手法の検討に繋がれば幸いです。

内容

講師(2名)

愛知工科大学 工学部 機械システム工学科 教授 博士(学術) 荒川俊也氏
2003年-2013年 富士重工業株式会社スバル技術研究所勤務

スタンレー電気株式会社 照明応用事業部第二技術部 部門長 近藤俊幸氏

- ・運転時におけるドライバの視認性評価技術 10:30~12:30
講師: 愛知工科大学 工学部 機械システム工学科 教授 博士(学術) 荒川俊也氏
 - 1. 運転時の視認性評価の重要性
 - 2. 運転時におけるドライバの視覚特性
 - 2.1 ドライバの運転行動モデル
 - 2.2 ドライバの視覚認知
 - 2.3 加齢等の影響
 - 3. 視認性評価手法の例
 - 4. 視認性評価に関する研究事例
 - 4.1 ディスプレイ・カーナビ視認性評価
 - 4.2 右Aピラー邪魔感定量評価
 - 4.3 夜間における視認性評価
 - 5. まとめ 質疑応答
 - ・LEDヘッドランプを中心とした車載照明の高輝度化技術と最新動向 13:30-16:30
講師: スタンレー電気株式会社 照明応用事業部第二技術部 部門長 近藤俊幸氏
 - 1. 照明用LEDの基本技術
 - 2. 自動車用灯具の進化
 - 3. LEDヘッドランプの技術概要と評価
 - 4. LEDヘッドランプの技術的課題
 - 5. LEDヘッドランプの展望 質疑応答
- 質疑応答について
【事前アンケートによるご質問事項を絞り込んで解説致します】
講師によって一部回答できない場合がございますので、ご了承願います。

お申込・お問合せは

主催 ISS 産業科学システムズ
<http://www.ebrain-j.jp/>

TEL (03)3264-5635 FAX (03)3264-5675
E-mail: education@ebrain-j.com

申込書 FAXは 03-3264-5675

講座参加申込書 ドライバ視認性評価と自動車ライティング技術

セミナーコード

1101-170113

太枠内をご記入の上FAX (03-3264-5675) してください。

2017/1/13 ISS

社名	所在地	〒	電話	()
No.	所属部課(正式名称)	氏名	E-mail アドレス	-
			FAX	()
窓口部署			通信欄	-
この講座をお知りになった媒体を○で囲んでください パンフ はがき Eメール ホームページ 検索サイト() その他				